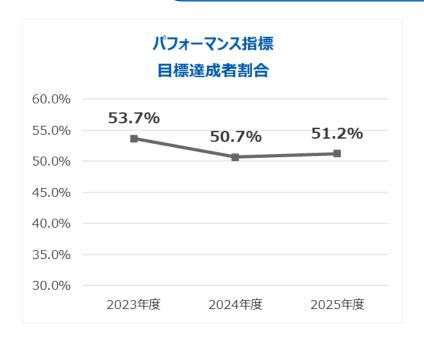
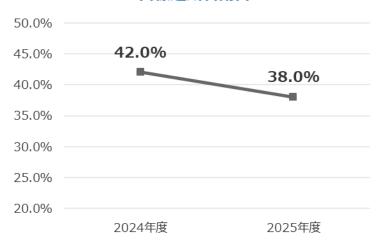
#### **KGI**



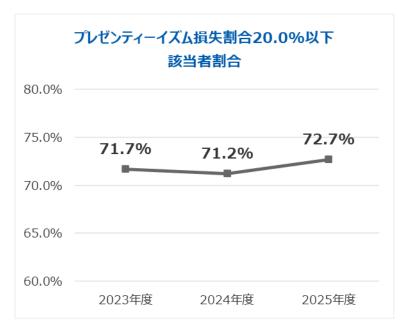








#### KPI(パフォーマンス指標関連)



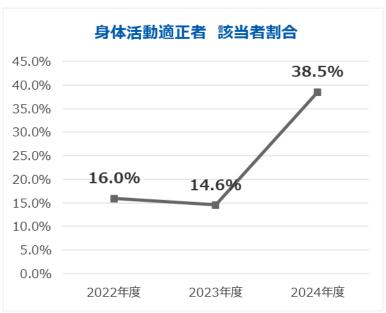
- ※ プレゼンティーイズム損失割合とは、普段の仕事の出来 の何%が病気やケガなどにより失われたかを示す指標。
- ※「病気やけががないときに発揮できる仕事の出来を 100%として過去4週間の自身の仕事を評価してくださ い。」というアンケートを実施し算出。
- ※ 2025年度の測定人数:242人、回答率:100.0%



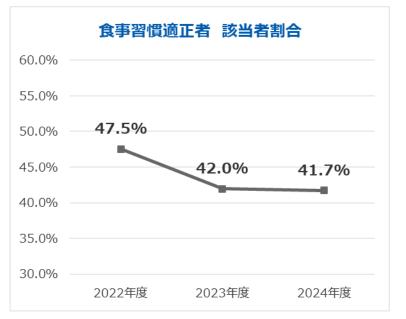
- ※ アブセンティーイズムとは、前年度に自らの病気やけがで 会社を休んだ日数平均。
- ※「昨年1年間に、自分の病気で何日仕事を休みましたか。」というアンケートを実施し算出。
- ※ 2025年度の測定人数:242人、回答率:100.0%

## KPI(Physical well-being指標関連)

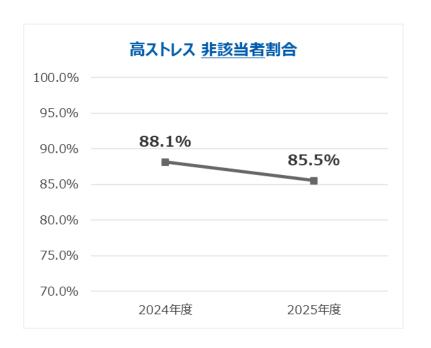


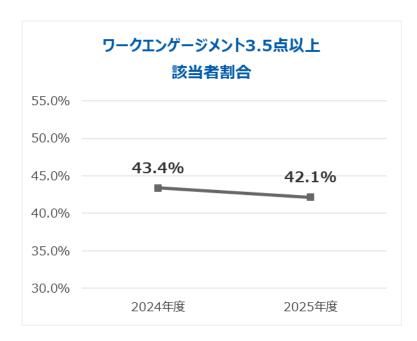






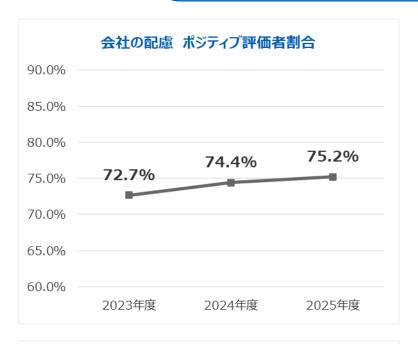
## KPI(Mental well-being指標関連)

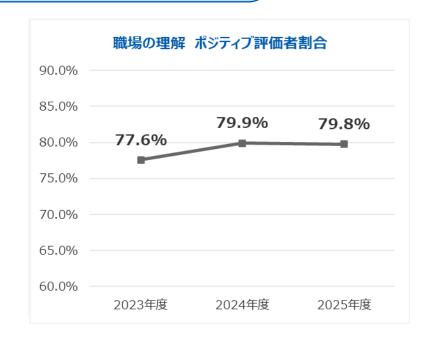


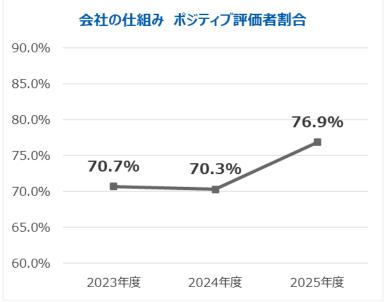


- ※ ワークエンゲージメントはユトレヒト・ワークエンゲージメント 尺度(超短縮版)を使用し平均スコアを算出。
- ※ 2025年度の測定人数:242人、回答率100.0%

#### KPI(Organizational well-being指標関連)







配慮評価

上司や会社は、私の健康状態や仕事以外の出来事(家庭やライフイベント等)に配慮してくれている。 ①強くそう思う ②そう思う ③どちらでもない ④そう思わない ⑤全くそう思わない のうち①強くそう思う、②そう思うと回答したものをポジティブ回答とする

理解評価

職場では、育児や介護のための休業の取得、病気や怪我と仕事との両立に対する理解が十分にあると感じる。 ①強くそう思う ②そう思う ③どちらでもない ④そう思わない ⑤全くそう思わない のうち①強くそう思う、②そう思うと回答したものをポジティブ回答とする

仕組み 評価 TdRでは、社員の勤務状況や健康状態、それらを含む個別の要望に対して、相談に応じる等の仕組みが整備されている。

①強くそう思う ②そう思う ③どちらでもない ④そう思わない ⑤全くそう思わない のうち①強くそう思う、②そう思うと回答したものをポジティブ回答とする

# プロセス指標

	2022年度	2023年度	2024年度	備考/測定方法
<健康投資施策の取組状況に関する指標>				
定期健康診断受診率	100.0%	100.0%	100.0%	
定期健康診断後の精密検査受診率	85.7%	72.2%	86.5%	
ストレスチェック受検率	100.0%	100.0%	100.0%	
広く従業員に行う施策の参加状況	50.3%	53.2%	51.8%	生活習慣改善アプリの登録率
ハイリスク者への施策の参加状況	83.3%	100.0%	100.0%	「生活習慣改善プログラム」の参加率 (特定保健指導の対象外である40歳未満の従業員に対して生活習慣病リスク低減を図る目的で実施)
女性の健康課題に関する施策への参加状況	100.0%	100.0%	100.0%	全従業員を対象とした女性の健康課題をテーマにした研修の参加率
各施策の従業員の満足度	45.4%	47.7%	54.8%	
年間所定外労働比率	21.3%	21.5%	21.1%	年間総労働時間に対する所定外労働時間の割合
年休取得率	60.0%	58.7%	60.4%	年休以外の特別休暇等は含まない
<従業員の意識変容・行動変容に関する指標>				
高血圧者のうちの治療中率	100.0%	93.3%	71.4%	
従業員のヘルスリテラシーの状況	99.7%	99.5%	99.0%	健康経営研修の理解度
<健康関連の最終的な目標指標>				
平均勤続年数	8.0年	8.2年	8.2年	
<労働安全衛生に関する指標>				

0件

0件

2件

労働災害件数